

株式会社西日本電機器製作所

所在地	北九州市門司区
業種	製造業(電気機器)
事業内容	電気機器、施設案内板等の製造
設立年	昭和23年
従業員数	62人(うち65歳以上の従業員数 16人)

高齢者雇用制度

定年60歳(希望者全員65歳まで再雇用。以降も、意欲がある限りはアルバイトとして継続雇用)



高齢者雇用の背景

シニアが持つ豊かな経験

当社はJRや地下鉄などの案内板、これらを制御する電気機器などを製造する会社です。

電気配線など経験が求められる仕事が多く、シニア社員が持つ豊かな経験はなくてはならないものとなっており、現在62人いる社員のうち16人が65歳以上です。

高齢者雇用に係る取り組み

長年の経験を生かして若手を育成

高齢従業員は従前と同じ職場で「スペシャリスト」として従事し、定年時に課長以上であった従業員は「指導員」として、若手社員に対する指導を行っています。また、社内を実施する資格取得の研修会ではこれらシニアスタッフが講師として指導に当たっています。このような取り組みにより、若手従業員の技術向上につながり、社全体の品質向上に寄与しています。

健康あってこそその戦力

高齢従業員が社内で活躍していくためには、健康に特に留意する必要があります。

青木社長はこの思いから、5年前に社員全員の前で「会社が従業員の健康管理に積極的に関与する」と宣言。定期健康診断結果に基づき従業員へ受診を勧めることに加えて、定期健康診断時に、腫瘍マーカー検査を会社負担で実施することとしました。

現在まで、高齢者の方が早期発見により大事に至らずに済んでいます。



長い経験に基づく確かな仕事ぶり

ひとこと 青木久義代表取締役から

当社が製造する製品は信号など人命にかかわるものも多く、間違いのない仕事が必要です。これらを製造する人材については慎重に育成したいと考えています。そのような中で、社員が長年培ってきた知識や技術はかけがえがないものです。これからも、高齢従業員の健康に配慮し、シニア社員が持っている知識や技術の伝承がスムーズにできる体制を作っていきたいです。